～ひったくりに遭わないためには～

きゃー！！！（女性の悲鳴）
うわーっ！！（男性の悲鳴）

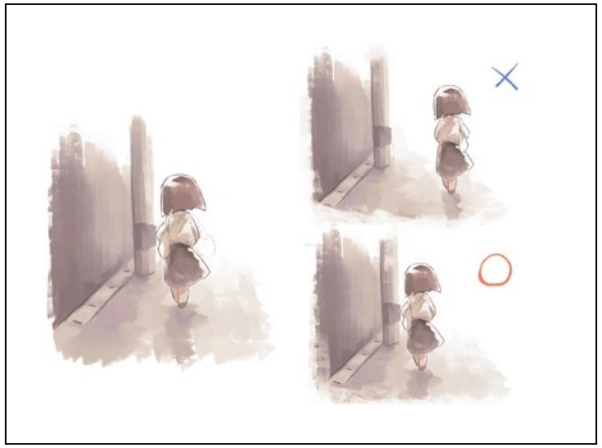
それは一瞬の出来事でした。
持っていたカバンがひったくられました。

アッと言う間にいなくなる犯人。
財布はもちろんのこと、
通報しようにもスマホもカバンの中・・・

こんな被害に遭わないためには、
どうすれば良かったのでしょうか？

作成：認定NPO法人好きっちゃ北九州
一般財団法人ハウジングアンドコミュニティ財団
2023年度「住まいとコミュニティづくり活動助成」
絵：田代　楓華

～ひったくりに遭わないためには～



手さげカバンを持つときには、『壁側』に持ちましょう。

×の方は、カバンを盗んで逃走しやすいです。

一方で、〇の方は、そちらを通ることさえ難しいです。

カバンを壁側に持つだけでも、

ひったくりに遭わなくすることができます。

また、壁から遠くなってしまっては、意味がありません。

特に、人目に付かない場所などは、

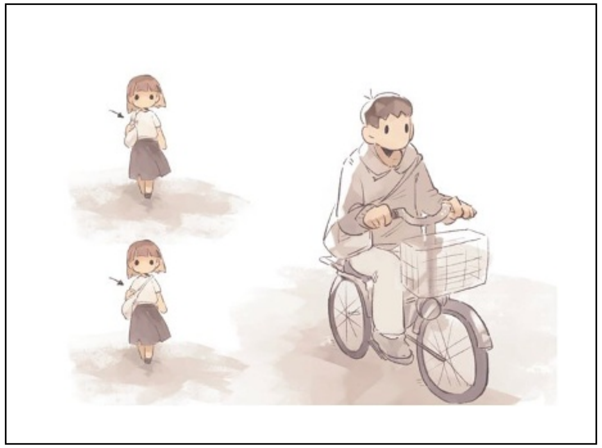
時折、後ろをふり返ったり、『警戒している姿』を見せるようにしましょう。

また、防犯ブザーなどを見えるように、カバンに付けておくことで、

犯人から狙われにくくなります。

作成：認定NPO法人好きっちゃ北九州
一般財団法人ハウジングアンドコミュニティ財団
2023年度「住まいとコミュニティづくり活動助成」
絵：田代　楓華

～ひったくりに遭わないためには～



自転車のカゴに入れていても狙われます。
肩に掛けれるものは、肩に掛けましょう。

肩にカバンをかけていても、
むりやり、引き剥がされるように奪われてしまいます。

肩にかける際には、片方ではなく、『たすき掛け』にすることで
犯人から狙われにくくなります。

また日常的に、自転車のカゴに物を入れる人は、
自転車のカゴにカバーを取り付けることもとても効果的です。

ちょっとした違いで、ひったくり犯から狙われなくなります。
工夫して、身を守りましょう。

おしまい、おしまい。

作成：認定NPO法人好きっちゃ北九州
一般財団法人ハウジングアンドコミュニティ財団
2023年度「住まいとコミュニティづくり活動助成」
絵：田代 楓華

~ひったくりに遭わないためには~

今日も何気なく、家に帰っています。

歩いている女性。
自転車に乗る男性。

特に何事もない、
一般的な日常の様子に見えますが・・・

そこに、ニヤリと笑う何だか怪しげな人・・・
『ひったくり犯』です。

どこに狙いを付けているのでしょうか？

作成：認定NPO法人好きっちゃ北九州
一般財団法人ハウジングアンドコミュニティ財団
2023年度「住まいとコミュニティづくり活動助成」
絵：田代　楓華